

北九州市農林水産業振興計画について

1 現計画について

北九州市では、本市が取り組むべき農林水産業施策の指針として、「多様な担い手による持続可能な都市型農林水産業の実現」を目標に「北九州市農林水産業振興計画」を令和4年4月に策定。

【計画期間】 令和4年度から令和8年度までの5年間

【KGI(重要目標達成指標)】 農林水産業生産額 80億円

【KPI(重要業績評価指標)】 認定農業者数、農地復旧面積、整備漁港数、鳥獣被害相談(イノシシ)など29指標

2 進捗状況(中間報告)

【KGI】

(単位:億円)

年度	令和3年度 (策定年度)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (※速報値)
調査年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
生産額	75.5	71.3	59.1	68.2	79.1

※生産額は調査時点で前々年の数値しか公表されていない

【KPI】

達成状況	順調	概ね順調	やや遅れ	遅れ	未判定※	計
数(指標)	17	2	3	5	2	29

※2指標は、最終年度(R8)に市民アンケートを実施し、達成状況を判断する。

3 KPIの見直し

- ・すでに目標を達成している「むらづくり活動地区数」、「スマート技術導入支援件数(農業)」、「有機農業実証試験実施件数」などの7指標の目標を上方修正する。
- ・新たに課題となっている「地域計画の策定地区数」、「鳥獣被害相談(アライグマ)」の2指標を追加する見直しを行う。

4 次期計画について

今後、令和9年度から令和13年度までの5年間の農林水産業施策の指針となる新たな「北九州市農林水産業振興計画」の策定に取り掛かる。

R8.4～6月	課題の整理 分野別の部会(プロジェクトチーム)を立ち上げ
7～11月	外部有識者検討会議開催(2～3回予定)
12月頃	パブリックコメント
R9.3月末	計画策定

北九州市農林水産業振興計画の進捗状況及び目標変更案

重要目標達成指標【KGI】（令和8年度）

- 農林水産業生産額 80億円
- 一経営体当たりの生産金額
- 【農業】20%向上 【水産業】5%向上

【令和6年度の達成状況】

新型コロナウイルス感染症の影響等により、計画策定時と比べ、農林水産業生産額は減少した。（令和6年度は、最新の数値である令和4年のデータを使用。）

年度 (調査年)	令和3年度 (令和元年) 計画策定時	令和6年度 (令和4年)	令和7年度 (令和5年) 速報値
農業生産額	43.0億円	41.5億円	50.8億円
水産業生産額	32.5億円	26.7億円	28.3億円
計	75.5億円	68.2億円	79.1億円

KPI(重要業績評価指標)

施策内容	指標	R6年度末 実績(B)	達成状況	進捗状況	当初 (R3年度時点)	KPI(重要業績評価指標)	
			(B/A)			現行	変更案
						R8年度 (A)	R8年度 (A')
I-1 多様な担い手の確保	1 認定農業者数	57経営体	57%	遅れ	99経営体(R2)	100経営体	
	2 むらづくり活動地区数	17地区	142%	順調	0地区(R2)	累計12地区	累計25地区
	【新規】地域計画の策定地区数	累計7地区	—	—	—	—	【新規】累計10地区
I-2 生産力の向上	3 新たな担い手の人数(農業・漁業)	59人	59%	順調	31人(H27~R1)	累計100人(年間20人)	
	4 担い手への農地集積割合	25.2%	72%	やや遅れ	25.4%	35%	
	5 スマート技術導入支援件数(農業)	8件	160%	順調	0件	累計5件(年間1件)	累計10件(年間2件)
	6 森林経営計画策定数	15件	100%	順調	10件	累計15件(年間1件)	
II-1 生産基盤整備	7 スマート技術の活用件数(漁業)	12件	24%	遅れ	0件	累計50件(年間10件)	
	8 農地復旧面積	0.3ha	6%	遅れ		累計5ha	
	9 新規ほ場整備面積	0ha	0%	遅れ	0ha	5ha	
	10 農業施設維持管理計画の策定	計画策定	100%	順調		R5年度策定	
II-2 国土保全・公益的機能 の向上	11 林道の開設・改築	2路線	100%	順調	2路線	2路線	
	12 整備漁港数	7港	88%	順調	7港(R2)	8港	
	13 多面的機能を評価する市民の割合	最終年度にアンケートを実施予定			74.3%(R4)	85%	
	14 防災重点農業用ため池劣化状況評価の実施数	98か所	64%	順調		154か所(年間30か所)	
	15 荒廃森林整備実施面積	230ha	77%	順調	63ha(R2)	累計300ha(年間60ha)	
	16 竹林伐採面積	43ha	43%	やや遅れ	25ha(R2)	年間20ha(累計100ha)	
III-1 地産地消の推進	17 藻場造成面積	17,625	71%	順調		年間5,000㎡(累計25,000㎡)	
	18 有機農業実証試験実施件数	5件	100%	順調		累計5件(年間1件)	累計10件
	19 地産地消を実践する市民の割合	最終年度にアンケートを実施予定			13.6%(R4)	30%	
	20 情報発信回数	1,060	353%	順調		年間300回	年間1000回
	21 給食の新規取扱品目数	6品目	120%	順調		累計5品目(年間1品目)	累計8品目
	22 異業種マッチング回数	10回	200%	順調	0回(R2)	累計5回(年間1回)	累計12回(年間1回)
III-2 市民との共生・協働	23 新規ブランド数	2品目	40%	概ね順調		5品目	
	24 直売所・朝市の販売額	20.7億円	104%	順調	18.8億円(R2)	20億円	22億円
	25 体験機会の提供回数	12回	60%	遅れ	0回(R2)	毎年20回	
	26 展示林整備箇所数	23か所	92%	順調	5か所(R2)	累計25か所(年間5か所)	
	27 鳥獣被害相談(イノシシ)	802件	71%	やや遅れ	1,302件(R2)	600件以下	
	28 鳥獣被害相談(サル)	93件	105%	順調	243件(R2)	100件以下	
	【新規】鳥獣被害相談(アライグマ)	164件	—	—	—	—	【新規】300件
29 総合農事センター入場者数	33.3万人	83%	概ね順調	31.6万人(R1)	年間40万人		